

令和5年度作手地域自治区予算事業候補の検討

分野	課題・困りごと・状況・理由など	具体的な取り組み・方針・必要なことなど
【高齢化】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢化・過疎化が進み、地区のコミュニティが崩壊してしまっている。</li> <li>○地区の役員のなり手がなくなっている。</li> <li>○行政区の再編もこれからの課題。</li> <li>○都会でも同じことが起こっている。若い者が結婚しても子供をつくらない。</li> <li>○土砂災害警戒区域で住めなくなっている。働く場所がない。</li> <li>○消防団活動が嫌で若者が出ていく、若い人たちが済みたくない理由のひとつ。</li> <li>○高齢者をどのように見守るか。(コロナの問題もあり)</li> <li>○孤独死が心配されている。地域で何かできないか。一人暮らしや高齢者の見守りには、地域内で情報の共有、隣同士の交流、コミュニティが重要。</li> <li>○若者が定住できる魅力ある地域づくりが課題となる。</li> <li>○繋がりを嫌がる人もいるので難しい。コロナで行事がなくなり喜んでる人もいる。</li> <li>○虹の郷は、土日が預りを行っていないので、緊急の場合など預かってもらえないことが悩み。市の中心部までは遠いためいきにくい。地域で安心して暮らせるように、地域で預けられる所が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○行政区の再編は区長会でも課題となっている。区長会で検討を進めることが決定しているので、そこで進めていく。</li> <li>○地域のコミュニティが無くなってきているが、地域の繋がりであるコミュニティ作りが大切。小さなコミュニティでもよい。見代では若い人が連絡体制を作ってくれている。そのようなことを他の地域へも教えることも必要では。そこから小さいところから少しずつ広く繋がっていく。</li> <li>○一人暮らしや高齢者の見守りは、対象者の情報の共有が必要である。個人情報の規制が壁となっているが、組長や区長など地域が共有するとともに、民生委員に情報を提供できる仕組みづくりが必要。災害時要援護者台帳もあるが、そういう情報があることも地域は知らないし、その登録も高齢者が自ら申し出ないと登録されないため、併せた検討が必要。</li> <li>○民生委員が何をやっているか、動きなどを地域が知ると良い。</li> <li>○高齢化対策などそういうことを話し合える場があるとよい。組織的に考えていけるとよい。</li> <li>○ヘルパーの免許を持っている人に登録してもらい、必要な時に出勤できる仕組みづくりが必要では。</li> </ul>
【道路】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○雪が降ると歩道へは融雪剤を散布してくれないので、子供が通学等で危険ではないか。滑って転ぶ危険性があるので、何かできないか。自転車通学の子供も危ない。一方、通学しながら雪を踏んで楽しんでいる様子もあるので、そういうことも大事ななと思う。</li> <li>○雪国の対策も情報があるとよい。</li> <li>○木和田や守義など道路が狭く、すれ違いもできない道路が危険である。</li> <li>○木和田で道路上の岩をどかした。やれることは地区でやっているが、すぐに対応できると住みやすくなる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市道の歩道は、市から融雪剤が支給される。地域の人で散布できるとよい。</li> <li>○狭い道路の整備が必要。</li> </ul>
【廃校施設】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○廃校施設の話で、例えば旧開成小学校の遊具は、使えないようロープでしばってあるが、老朽化が進んでいるので、使えないなら撤去する、または直すなどの対応をしてほしい。数年間も同じ状態が続いている。</li> </ul>	<p>【調整課】教育総務課、資産管理室、財政課</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域自治区予算で作手の施設だけ検討するのではなく、市内廃校施設全体で、検討・対応していく。</li> </ul>
【観光・歴史遺産】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○善夫の涼風の里の川は、夏に川遊びなど観光客が大勢くるので、整備してはどうか。</li> <li>○「どうする家康」に向けて。地元奥平氏、菅沼氏をもっと盛り上げたい。石碑のある山がゴミだらけなので、どうにかしたい。</li> <li>○私有地に設置されている看板が老朽化していて放置されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○涼風の里には、川で遊び、バーベキューをやる人が増えている。バーベキューなどは、長時間滞在するため、涼風の里に買い物に訪れた人の駐車スペースがなくなり困っている。バーベキュー客は、旧菅守小学校にデイキャンプ場の計画があるので、そこが始まればそちらに誘導していく。</li> <li>○バーベキュー禁止の看板はあるけど設置がまだされていないので設置する。</li> <li>○城跡等の整備（ゴミや草刈り）は、地域全体で募集して、持続的に整備できる仕組みづくりが必要。</li> <li>○放置されている看板について、今後、順に撤去や立替を進めていく必要がある。</li> </ul>
【安全安心】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スクールガードについて、今は完全ボランティア。保険など保障が必要ではないか。</li> <li>○暴走車の問題をどうにかしてほしい。(田原のあたり)</li> <li>○自転車の無点灯が危ない(通勤で自転車に乗られている)</li> </ul>	<p>【調整課】学校教育課、市民自治推進課</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域によって、スクールガードや交通安全ボランティア団体の状況が様々であり、市として一部団体のみへの保証は、公平性の観点から難しい状況。</li> <li>○他市の状況も参考に、まず市としてスクールガードの保証のあり方について考えていく。</li> </ul> <p>○暴走車と無点灯の自転車について、事業主をお願いしていく。</p>

分野	課題・困りごと・状況・理由など	具体的な取り組み・方針・必要なことなど
【交通】	<p>○高校生の通学手段。バス時間が合わず、親が駅まで送り迎えしていて親の負担が大きい。特に作手地域で働いている人は下まで送り、また登ってきて仕事となり負担となっている。デマンドバスが下山まで行くようになり、すごい第1歩と思う。今後は、デマンドバスの利用が、例えば本宿駅まで行けるようになると、子供の進路が広がりよいのではないか。</p> <p>○日曜も運行してくれると、より使いやすくなる。</p> <p>○デマンドバスの問題点として、高校生が複数で乗車した場合、それぞれの自宅まで送迎するのは、自宅～301号～自宅～301号と時間もかかるし、到着時刻が読めない。高校生の複数利用などは、どこか主要道路沿いに乗り場があった方がよいのではないか。</p>	<p>○常に提案し続ける。</p> <p>○市で検討会を定期的に行う。</p> <p>○バスの利用者への割引等あることのお知らせ。</p>
【こども】	<p>○こども園の砂場は、未満児の子などは口に含んでしまうこともあるので、砂替えができるとよい。</p> <p>○こども園の園庭は水はけが悪い。</p> <p>○こども園の園服が高い(6,000円程)。卒園や成長などで、不要となった園服を、友人から友人だけでなく、必要な人へ引き継げるようになるとよい。また、園服だけでなく、道具などをリユースできるシステムが地域ぐるみで、できるとよい。</p>	<p>○特に制服などは譲り合いができると助かる。広報誌でやっているような紙ベースでの仕組みなら、作手版リユースもできるのではないか。</p> <p>○半年に1回くらいは、実際に見て交換できる期間を設けたり、イベントを企画する。</p> <p>○園服や道具は、いらなくなったものは園に置いておくなど園管理できるとよい。</p>
【継続課題】	<p>○空き家対策 [状況] 作手地区に、若者や定住者の受け入れを目的として、空き家対策を主とした「有限会社 作手ライフ」が設立された。</p>	
【継続課題】	<p>○亀山城址の遊歩道整備継続。 [昨年度意見] 現状で登れない人には、その奥の整備された遊歩道も登れないと思う。誘客を図る方法として、道の駅手作り村の入口付近に亀山城址を案内する看板を設置するなど、違う方法で検討をしてはどうか。また、誘客は亀山城址のポイントだけを見るのではなく、作手にあるポイントを回る「歴史の小径」の周知を図っていくことが必要。歴史の小径のパンフレット増刷も必要ではないか。</p>	<p>【調整課】生涯共育課、土木課</p> <p>○昨年度の地域協議会から出された意見を基に、7月上旬に要望者である亀山城址・古宮川環境整備クラブと、生涯共育課、自治振興事務所で現地検討を予定している。</p>